給与公表

市職員の給与などを公表します。平成二十年度の市の人件費は約二八・二億円で、普通会計の総支出額に占める人件費の割合（人件費率）は一五・八％となっています。

今回のお知らせは「福津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき行っています。市公式ホームページ（http://www.city.fukutsu.lg.jp）にも詳細を掲載していますので、ご覧ください。

問い合わせ　市総務課（福間庁舎）　☎43・8196

【表1】部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在、単位:人）

部門		区分	職員数 平成21年	職員数 平成20年	対前年増減数	主な増減理由
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0	
		総務	82	84	△2	事務の統廃合、縮小による減
		税務	20	20	0	
		労働	−	−	−	
		農林水産	12	12	0	
		商工	3	3	0	
		土木	25	24	1	スタッフ充実による増
		民生	70	71	△1	退職者不補充による減
		衛生	28	29	△1	退職者不補充による減
		小計	245	248	△3	人口1,000人当たり職員数4.39人
	教育		49	50	△1	民間委託などによる減
	計		294	298	△4	人口1,000人当たり職員数5.27人
公営企業等会計部門	水道		10	10	0	
	下水道		11	11	0	
	その他		18	17	1	スタッフ充実による増
	小計		39	38	1	
合計			333（367以下）	336（367以下）	△3	人口1,000人当たり職員数5.97人 ※（ ）内は条例に定める職員の定数

【表2】年齢別職員構成の状況（平成21年4月1日現在、単位:人）

区分	職員数
20歳未満	0
20歳～23歳	3
24歳～27歳	13
28歳～31歳	31
32歳～35歳	49
36歳～39歳	47
40歳～43歳	36
44歳～47歳	33
48歳～51歳	44
52歳～55歳	53
56歳～59歳	24
60歳以上	0
計	333

【表3】職員の平均年齢と平均給料月額の状況（平成21年4月1日現在）

一般行政職 区分	平均年齢	平均給料月額	技能労務職 区分	平均年齢	平均給料月額
福津市	43.8歳	339,847円	福津市	43.6歳	335,140円
福岡県	43.7歳	353,078円	福岡県	51.2歳	349,236円
国	41.5歳	325,521円	国	49.2歳	285,548円

【表4】人件費の状況（普通会計決算）

区分	平成20年度	平成19年度
住民基本台帳人口（各年度末）	55,819人	55,644人
歳出額（A）	178億154万5千円	166億6,617万5千円
人件費（B）	28億1,593万1千円	28億5,499万5千円
人件費率（B／A）	15.82%	17.13%

【表5】職員給与費の状況（普通会計当初予算）

区分		平成20年度	平成19年度
職員数（A）		289人	298人
給与費	給料	11億8,340万2千円	12億1,331万1千円
	職員手当	2億674万6千円	2億885万円
	期末・勤勉手当	4億9,908万8千円	5億1,236万9千円
	計（B）	18億8,923万6千円	19億3,453万円
一人当たり給与費（B／A）		653万7千円	649万2千円

ラスパイレス指数	市町村数
100以上	20
95以上～100未満	35
90以上～95未満	8
90未満	1
合計	64

県内市町村の数値別分布状況

■職員数（表1～2）

市の職員の内訳については表1、2の通りです。一般行政関係職員一人当たりの人口は二二七・八人となっています。

※一般行政関係職員とは、教育関係、公営企業等会計関係以外の職員を指します。

※職員一人当たりの人口の算出には、平成二十一年三月三十一日現在の住民基本台帳人口と平成二十一年四月一日現在の職員数を用いています。

■給与水準（表3～5）

市の給与水準を国と比較する二つの方法として、ラスパイレス指数があります。この指数は、国家公務員の給料を一〇〇とした場合の地方公務員の給与水準を示したものです。

平成二十一年四月一日現在の市職員のラスパイレス指数は九六・八で、県下六十四市町村（福岡市、北九州市を除く）中、四十二番目です。

【表7】職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成21年4月1日現在、単位:円）

区分	一般行政職 大学卒	一般行政職 高校卒	技能労務職 高校卒
経験年数10年	250,800	212,700	212,700
経験年数15年	288,900	258,600	258,600
経験年数20年	322,600	296,000	296,000

【表6】職員の初任給の状況（平成21年4月1日現在、単位:円）

区分		一般行政職 大学卒	一般行政職 高校卒	技能労務職 高校卒
福津市	初任給	172,200	144,500	144,500
	2年後の給料	184,200	154,400	154,400
国	初任給	172,200	140,100	−
	2年後の給料	184,200	148,500	−

■職員の初任給（表6）

学校卒業後直ちに職員として採用された場合の初任給と、採用後2年を経過した時点での給料月額です。

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額（表7）

経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数をいいます。

■一般行政職の級別職員数（表8）

市の給与条例に基づく、給料表の級区分による職員数です。

【表8】一般行政職の級別職員数の状況（平成21年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数（人）	構成比（%）
1級	主事	4	1.7
2級	高度な知識または経験を必要とする主事	9	3.8
3級	主任	95	39.9
4級	係長、主査	73	30.7
5級	主幹	20	8.4
6級	課長、室長、局長、参事	28	11.7
7級	部長、議会事務局長、理事	9	3.8

■特別職の報酬など（表9）

特別職の報酬は、民間企業や住民代表者などで組織する「特別職報酬等審議会」の意見をもとに決められています。

【表9】特別職の報酬などの状況（平成21年4月1日現在、単位:円）

区分		給料月額など
給与	市長	850,000
	副市長	701,000
報酬	議長	464,000
	副議長	414,000
	議員	388,000
期末手当	平成20年度支給割合	1.60月分（6月期）、1.75月分（12月期） 3.35月分（合計）

■職員の手当（表10）

職員の諸手当について、支給額などの内訳は表10の通りです。

扶養手当　扶養親族は1人当たり6千5百円です。ただし配偶者を扶養している場合は1万3千円、配偶者がいない場合の扶養親族の1人目は1万1千円です。満15歳から満22歳の子は、1人につき5千円が加算されます。

住居手当　借家などの居住者に、2万7千円を限度として家賃に応じて支給します。持家の人は3千5百円です。

通勤手当　交通機関利用者は5万5千円を限度に実額を、自動車などの利用者は通勤距離に応じて3千円から1万1千5百円を支給します。

管理職手当　管理職職員に対して支給します。館長などは10%、課長などは13%、部長などは15%です。

【表10】職員の手当の状況（普通会計、平成21年4月1日現在）

退職手当（単位:月分）

		勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額	その他の加算措置	1人当たり平均支給額
福津市	自己都合	23.50	33.50	47.50	59.28	定年前早期退職特例措置（2～20%加算）	152万8千円
	勤奨・定年	30.55	41.34	59.28	59.28		2,576万6千円
国	自己都合	23.50	33.50	47.50	59.28		公表なし
	勤奨・定年	30.55	41.34	59.28	59.28		

※「1人当たり平均支給額」は、平成20年度に退職した職員に支給された平均額

期末手当・勤勉手当（平成20年度支給割合、単位:月分）

	期末手当	勤勉手当
福津市	3.0	1.50
国	3.0	1.50

地域手当

支給実績（平成20年度決算）	3,783万5千円
支給職員1人当たり平均支給年額（平成20年度決算）	130,203円

※支給率3%

その他の手当

手当の名称	支給実績（平成20年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（平成20年度決算）
時間外手当	7,677万1千円	492,384円
扶養手当	3,361万4千円	236,857円
住居手当	1,849万円	115,803円
通勤手当	2,053万8千円	75,576円
管理職手当	2,963万9千円	673,613円
特殊勤務手当	28万5千円	42,750円